

(別添資料1)

事業所名

多機能型事業所通所ひばり

## 支援プログラム

作成日

2024年

10月

28日

法人（事業所）理念	1. カトリックの愛と奉仕の精神で一人ひとりのいのちを大切に、全ての人の幸福を願う。 2. キリストの母マリアの心で心身において助けを必要としている人々の傍らに寄り添う							
支援方針	在宅の重症心身障害児(者)の方々が地域の中でご家族と一緒に、いきいきと生活ができることを目的として支援を行う。学童期であり、学校や地域との連携を図りながら育ち全体に必要な支援を組み立てていく。またリハビリスタッフと連携を取りながら一人ひとりの状態に合わせた支援を行う。							
営業時間	9時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	①健康状態の維持改善：下校後のバイタルサインチェック等実施する際には、いつもと違う異変に気付けるように細やかな観察を行う。 ②利用者の障害や発達過程を考慮し療育活動を通して生活習慣・生活リズムを学習できる環境を整える。						
	運動・感覚	①利用者に適したリハビリの実施（運動機能）姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ②姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 ③身体の移動能力の向上④バランス感覚、力の強弱、距離感、様々な体の感覚・感触に触れ、感覚の成長を支援する。						
	認知・行動	①認知特性について理解しどのような方法、環境がいいのかを検討し対応する ②感覚の活用や認知機能の発達にむけて支援する。 ③外部環境の認知と行動の習得に向けて支援する						
	言語 コミュニケーション	①コミュニケーションの基礎的能力の向上（挨拶・返事・要求・聴く・模倣・観察する） ②言語の需要と表出を支援する。人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ③状況に応じたコミュニケーションを支援する。 ④言葉だけでなくジェスチャーやカードなど子供にあった方法を考え支援する。						
	人間関係 社会性	①愛着形成と情緒の安定を図る ②他者との関り、人間関係の形成 ③遊びを通じた社会性の発達を促す。 ④仲間づくりと集団への参加を支援する						
家族支援	①愛着形成 ②家族からの相談に対する適切な助言③障害特性に配慮した家庭環境の整備					移行支援	①併用利用先との連携を図る ②将来的な移行に向けた準備	

地域支援・地域連携	①通所する子供に関わる地域の関係者・関係機関と連携した支援	職員の質の向上	①医療的ケア及び療育の質の向上を図るため研修や勉強会に参加するとともに、参加した職員は他の職員へ伝達し学びを共有する
主な行事等	①季節に合わせた年間行事を計画し実施する		